



# PCI DSS準拠のための データベースアクセス管理の要点

※ 当日の講演内容と、同一にならない場合がございますので、あらかじめご了承下さい

## グループとホスティングサービスを守るノウハウをお客様へ

COMICO

モバイルコミック事業

自社SOC/SIRTにより

月間**1,400**件の攻撃に対応

- 物理サーバ**5,000**台
- 仮想サーバ**2,000**台



PlayArt

スマホゲーム事業

JAPAN

HANGAME

PCオンラインゲーム事業

**3,000**社以上の

お客様に構築/運用/監視

- サーバ**12,000**台

TECHORUS

ホスティング事業



1. 情報資産を守るために
2. 特権ID管理の重要性
3. PCI DSS準拠のポイント(技術的対策)
4. Aegis Wallのご紹介

- サイバー攻撃の大半はオリジナルで日々進化を続けている
- パターンマッチングやふるまい検知で防げるのは  
ブラックマーケットで販売された中古品の攻撃パターンのみ



Norse社 IPViling Live <http://map.norsecorp.com/>



## 偵察



侵入経路を探す

## 侵入



内部に侵入する

## 調査



情報資産に接近

## 実行



資産の窃取/破壊

攻撃手段がどんなに進化しても、  
「偵察」→「侵入」→「調査」→「実行」という攻撃の手順  
(サイバーキルチェーン)は変わらない



攻撃手段がどんなに進化しても、  
「偵察」→「侵入」→「調査」→「実行」という攻撃の手順  
(サイバーキルチェーン)は変わらない

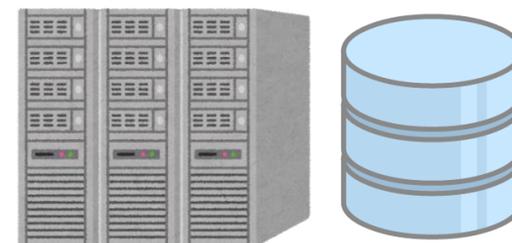
## 目的達成のために通るポイントはいつも1つ

内部不正



**特権ID & パスワード**

**情報資産**



サイバー攻撃

高度化



低コスト

ゴールデンチケット攻撃  
管理者アカウント乗っ取り



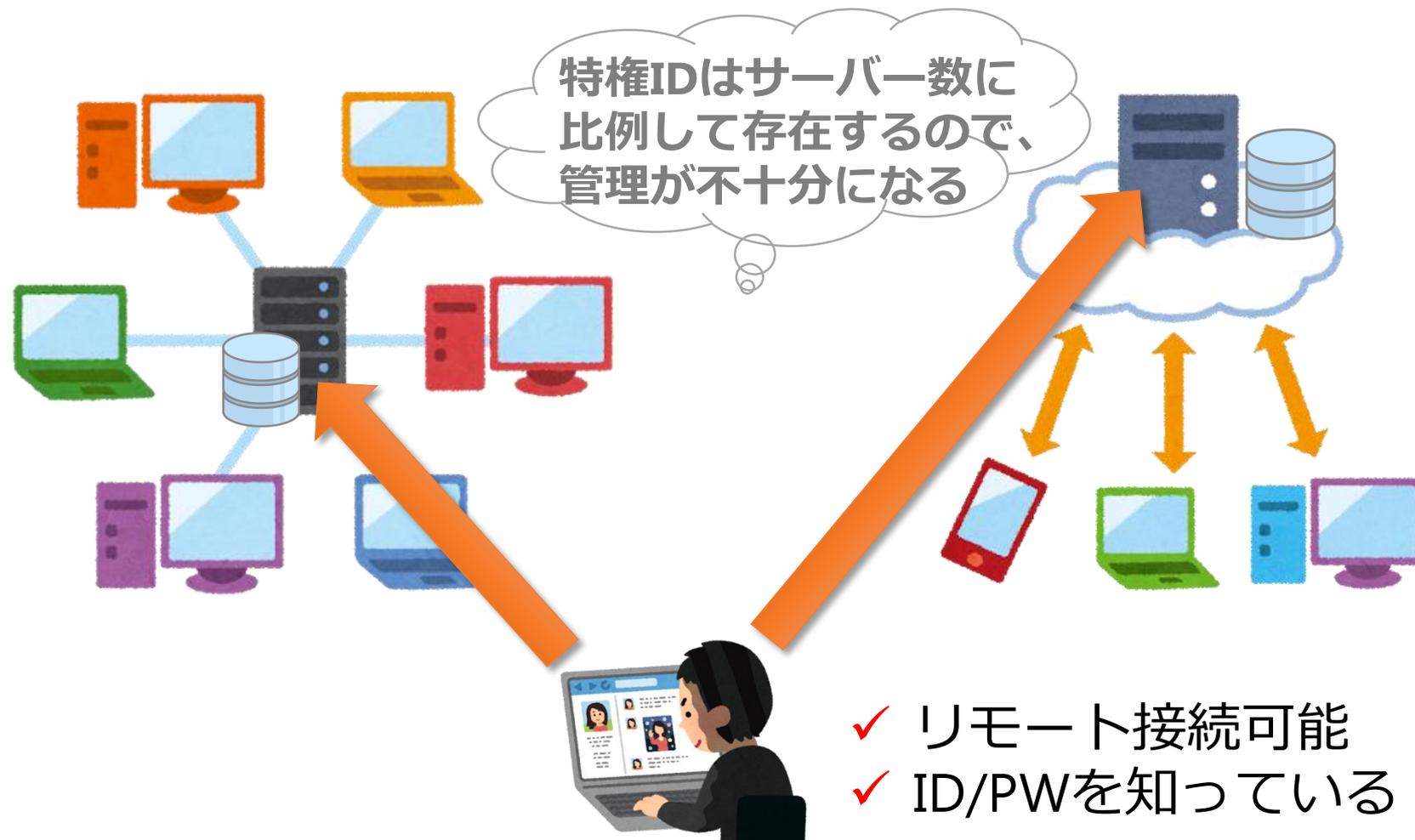
## 特権IDとは

システムの維持・管理のために利用するID  
起動/停止、設定変更などあらゆる操作が可能な権限

- Unix/Linux : root
- Windows : administrator
- DBMS : sys, sa  
など



## 実態その1：担当者の異動・退職後も利用可能



## 実態その2：デフォルトのIDとパスワードを使用

機器によってはハードコードされている場合も...



ID: admin  
PW: admin

ID: root  
PW: default

...etc



侵入さえできれば  
簡単にログイン



内部からしかアクセス  
できないので...と保留

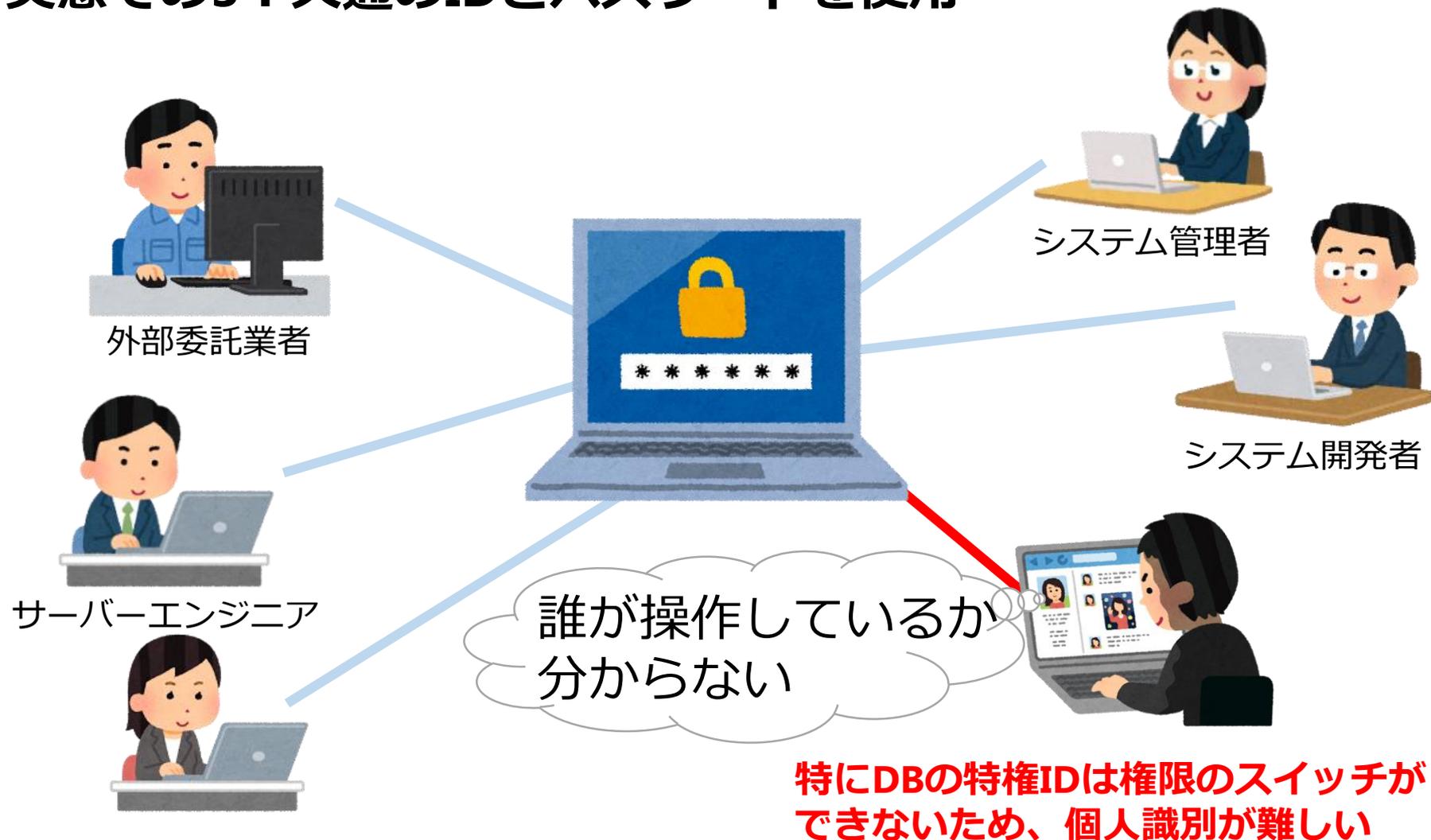
各種機器のデフォルトパスワードまとめサイト  
<http://www.defaultpassword.com/>

**default password list**  
Browse by character: **A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z 0-9**

Displaying 1812 passwords of total 1812 entries.

Manufacturer	Product	Revision	Protocol	User	Password
3COM			Telnet	adm	(none)
3COM			Telnet	security	security
3COM			Telnet	read	synnet
3COM			Telnet	write	synnet
3COM			Telnet	admin	synnet
3COM			Telnet	manager	synnet
3COM			Telnet	monitor	monitor
3com			Multi	security	security
3COM			Multi	n/a	(none)
3COM	AirConnect Access Point	01.50-01	HTTP	admin	admin
3com	boason router simulator	3.66	7000	Telnet	admin
3COM	CellPlex	7000	Telnet	admin	admin
3COM	CellPlex	7000	Telnet	tech	tech
3COM	CoreBuilder	7000/6000/3500/2500	HTTP	admin	synnet
3COM	CoreBuilder	7000/6000/3500/2500	Telnet	debug	synnet
3COM	HiPerARC	v4.1.x	Telnet	tech	tech
3COM			Telnet	adm	(none)

## 実態その3：共通のIDとパスワードを使用



## アクセス管理の要件

要件7	カード会員データへのアクセスを <b>業務上の必要範囲内に制限</b> すること
要件8	コンピュータにアクセスする <b>利用者ごとに個別のID</b> を割り当てること
要件9	カード会員データへの物理アクセスを制限する

## ネットワーク監視の要件

要件10	ネットワーク資源およびカード会員データに対する <b>すべてのアクセスを追跡し、監視</b> すること
------	---

① 個人認証  
✓ 識別/認証の強化

要件8に対応

② アクセス制御  
✓ 権限の最小化

要件7に対応



③ ログ記録  
✓ 不審な操作の検知

要件10に対応



## ①個人認証 (要件8)

### ■ 識別/認証の強化

- 多要素/多段階の認証
- ユーザー個人を一意的IDで識別
- パスワード設定/変更の管理



## ①個人認証 (要件8)

### ■ 識別/認証の強化

- 多要素/多段階の認証
- ユーザー個人を一意的IDで識別
- パスワード設定/変更の管理

ワンタイムパスワード



生体認証



端末/入室による管理



複数の認証を組み合わせることで権限窃取のリスクを軽減  
CDE(カード会員データ環境)へのアクセス時は必須要件に

## ①個人認証 (要件8)

### ■ 識別/認証の強化

- 多要素/多段階の認証
- ユーザー個人を一意のIDで識別
- パスワード設定/変更の管理

ユーザー	ID	IPアドレス	プロトコル	アプリ	アクセス権
taro	root	192.168.137.1	SSH	Tera Term	○
		103.5.142.1	SSH	Tera Term	×
	sys	192.168.137.1	DBMS	SQL Plus	×
masako	root	192.168.137.1	SSH	Putty	×
	sys	192.168.137.1	DBMS	SQL Plus	○

OSでは個人ユーザーを作成して特権IDにスイッチさせる運用が可能だが、DBでは権限のスイッチができず、共有ID使用が避けられない場合がある

AD認証などと連携し、個人を一意に識別した形で管理する

## ①個人認証 (要件8)

### ■ 識別/認証の強化

- 多要素/多段階の認証
- ユーザー個人を一意的IDで識別
- パスワード設定/変更の管理



- パスワードの複雑性(7文字以上、数字/英字の両方を含む)
- これまでに使用した最後の4つのパスワード/フレーズと同じものを使用しない

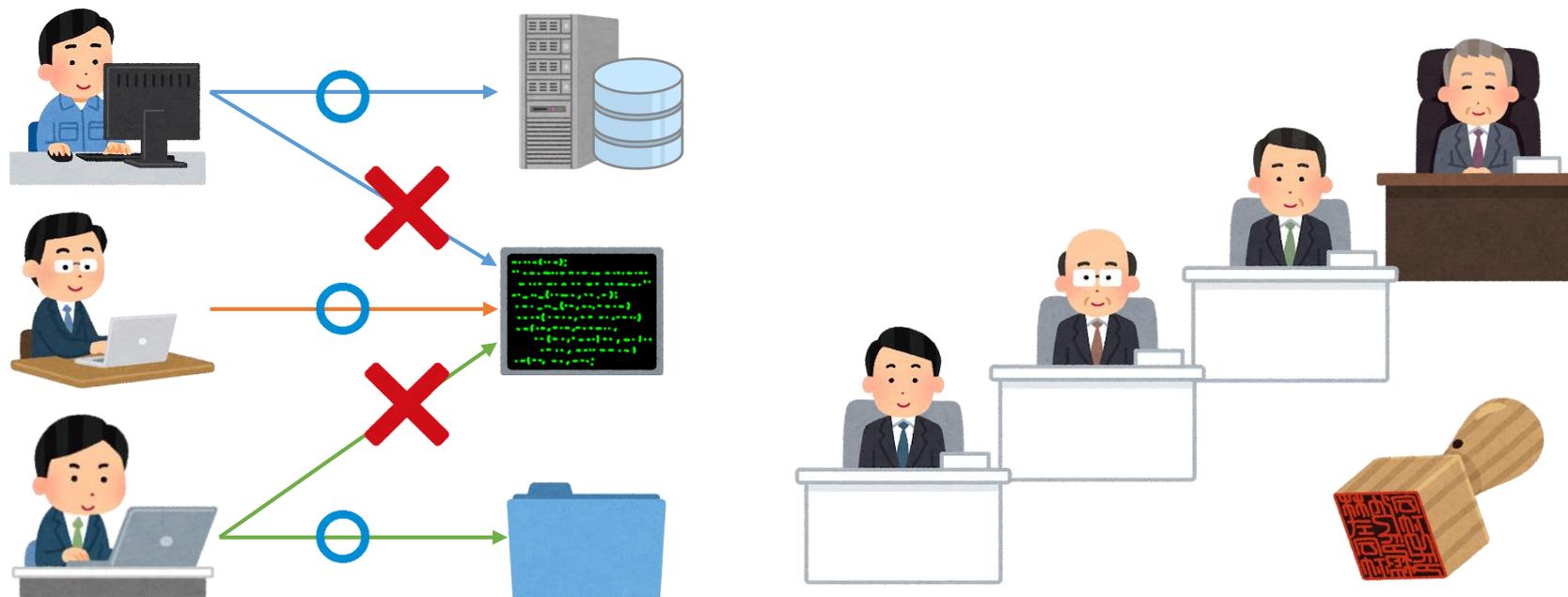
- 初回使用後にパスワードをリセットする
- 90日に1回はパスワードを変更する
- 6回以上のパスワード失敗でアカウントをロックする
- リモートアクセスは使用期限を設定する



## ② アクセス制御 (要件7)

### ■ 権限の最小化

- 個人の職務範囲に基づくアクセス権付与
- 文書化された申請/承認による利用制限
- デフォルトは「すべてを拒否」



## ②アクセス制御 (要件7)

### ■ 権限の最小化

- 個人の職務範囲に基づくアクセス権付与
- 文書化された申請/承認による利用制限
- デフォルトは「すべてを拒否」

ユーザー	サーバー	プロトコル	アクセス権
インフラ担当者	Webサーバー	SSH	○
	DBサーバー	SSH	○
		DBMS	×
DBA	DBサーバー	SSH	×
		DBMS	○



インフラ担当者はサーバーのメンテナンスのみ、DBAはDBの管理のみ

個人の職務範囲を定義し、それに応じた権限を付与

## ②アクセス制御 (要件7)

### ■ 権限の最小化

- 個人の職務範囲に基づくアクセス権付与
- 文書化された申請/承認による利用制限
- デフォルトは「すべてを拒否」

ユーザー	ID	サーバー	プロトコル	作業日時
taro	root	WEBサーバー	SSH	2018/03/30 09:00-12:00
masako	sys	DBサーバー	DBMS	2018/03/31 17:00-19:00

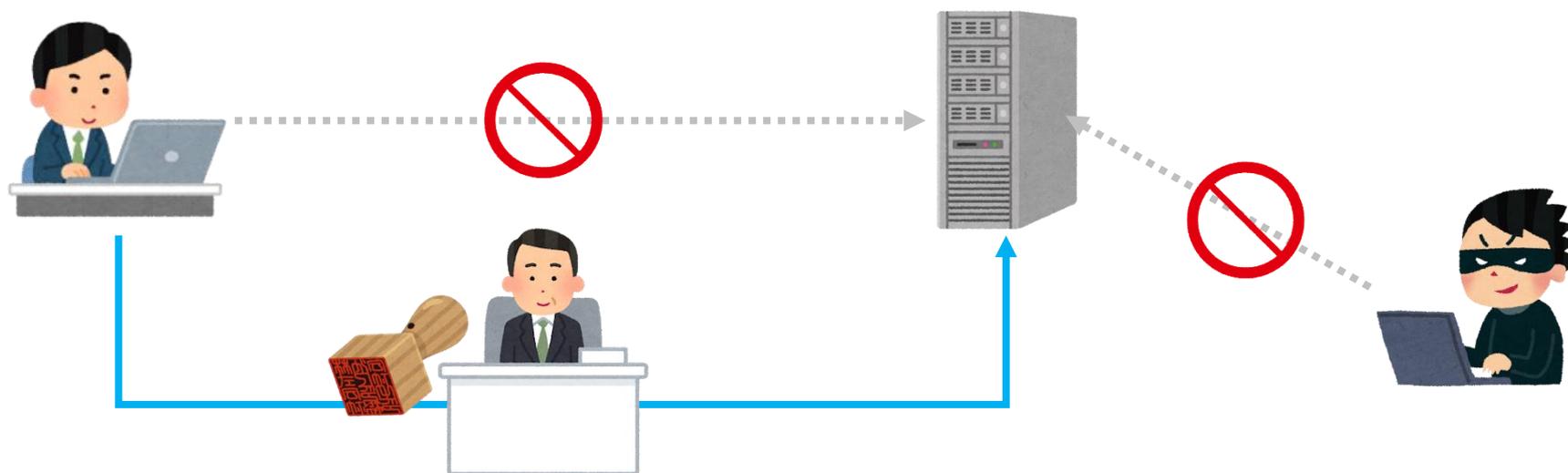


無制限の利用を禁止することで権限悪用のリスクを軽減

## ②アクセス制御 (要件7)

### ■ 権限の最小化

- 個人の職務範囲に基づくアクセス権付与
- 文書化された申請/承認による利用制限
- デフォルトは「すべてを拒否」



職務や必要に応じた許可のないアクセスをすべて禁止

## ③ ログ記録 (要件10)

### ■ 不審な操作の検知

- 個人を特定した形でアクセス/操作内容を正確に記録
- 申請→承認を経た正当な業務と識別
- 監査ログへのアクセスの記録と保護

誰が

どこへ

いつ

順番	ユーザーID	接続ID	IPアドレス	アプリケーション	サービス名	サーバーIP[ポート]	接続時刻	接続終了時刻
2	taro	root	192.168.137.4	MySQLWorkbench.exe	MySQL_192.168.137.3_3306(2)	192.168.137.3:3306	2018-03-01 12:04:31	2018-03-01 12:05:16
1	taro	root	192.168.137.4	MySQLWorkbench.exe	MySQL_192.168.137.3_3306(2)	192.168.137.3:3306	2018-03-01 12:04:31	2018-03-01 12:05:17

どこから

動作	順番	コマンド	コマンド数	結果サイズ	結果	要求時刻
遮断	22	delete from tbl_areas where id=8	1 個	348 Byte	DENY COMMAND(DBSAFER)	2018-03-01 12:05:06
許可	21	SELECT * FROM db_customer.tbl_areas	1 個	287 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:05:00
許可	20	SELECT * FROM db_customer.tbl_credit_card_numbers	1 個	60.5 KB	Run Complete	2018-03-01 12:04:49
遮断	19	delete from tbl_areas where id=8	1 個	359 Byte	DENY COMMAND(DBSAFER)	2018-03-01 12:04:40
許可	18	SHOW SESSION VARIABLES LIKE 'version_compile_os'	1 個	232 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:33
許可	17	USE `db_customer`	1 個	16 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:31
許可	16	SHOW SESSION VARIABLES LIKE 'lower_case_table_names'	1 個	232 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:31
許可	15	SELECT current_user()	1 個	74 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:31

何を

どうした

## ③ ログ記録 (要件10)

### ■ 不審な操作の検知

- 個人を特定した形でアクセス/操作内容を正確に記録
- 申請→承認を経た正当な業務と識別
- 監査ログへのアクセスの記録と保護

誰が

どこへ

いつ

順番	ユーザーID	接続ID	IPアドレス	アプリケーション	サービス名	サーバーIP[ポート]	接続時刻	接続終了時刻
2	taro	root	192.168.137.4	MySQLWorkbench.exe	MySQL_192.168.137.3_3306(2)	192.168.137.3:3306	2018-03-01 12:04:31	2018-03-01 12:05:16
1	taro	root	192.168.137.4	MySQLWorkbench.exe	MySQL_192.168.137.3_3306(2)	192.168.137.3:3306	2018-03-01 12:04:31	2018-03-01 12:05:17

個人の特  
定  
(特権を含む)

どこから

時刻の同期

動作	順番	コマンド	コマンド数	結果サイズ	結果	要求時刻
遮断	22	delete from tbl_areas where id=8	1 個	348 Byte	DENY COMMAND(DBSAFER)	2018-03-01 12:05:06
許可	21	SELECT * FROM db_customer.tbl_areas	1 個	287 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:05:00
許可	20	SELECT * FROM db_customer.tbl_credit_card_numbers	1 個	60.5 KB	Run Complete	2018-03-01 12:04:49
遮断	19	delete from tbl_areas where id=8	1 個	359 Byte	DENY COMMAND(DBSAFER)	2018-03-01 12:04:40
許可	18	SHOW SESSION VARIABLES LIKE 'version_compile_os'	1 個	232 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:33
許可	17	USE `db_customer`	1 個	16 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:31
許可	16	SHOW SESSION VARIABLES LIKE 'lower_case_table_names'	1 個	232 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:31
許可	15	SELECT current_user()	1 個		Run Complete	2018-03-01 12:04:31

何を

どうした

## ③ ログ記録 (要件10)

### ■ 不審な操作の検知

- 個人を特定した形でアクセス/操作内容を正確に記録
- 申請→承認を経た正当な業務と識別
- 監査ログへのアクセスの記録と保護

順番	ユーザーID	接続ID	IPアドレス	アプリケーション	サービス名	サーバーIP[ポート]	接続時刻	接続終了時刻
2	taro	root	192.168.137.4	MySQLWorkbench.exe	MySQL_192.168.137.3_3306(2)	192.168.137.3:3306	2018-03-01 12:04:31	2018-03-01 12:05:16
1	taro	root	192.168.137.4	MySQLWorkbench.exe	MySQL_192.168.137.3_3306(2)	192.168.137.3:3306	2018-03-01 12:04:31	2018-03-01 12:05:17



動作	順番	コマンド	コマンド数	結果サイズ	結果	要求時刻
遮断	22	delete from tbl_areas where id=8	1 個	348 Byte	DENY COMMAND(DBSAFER)	2018-03-01 12:05:06
許可	21	SELECT * FROM db_customer.tbl_areas	1 個	287 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:05:00
許可	20	SELECT * FROM db_customer.tbl_credit_card_numbers	1 個	60.5 KB	Run Complete	2018-03-01 12:04:49
遮断	19	delete from tbl_areas where id=8	1 個	359 Byte	DENY COMMAND(DBSAFER)	2018-03-01 12:04:40
許可	18	SHOW SESSION VARIABLES LIKE 'version_compile_os'	1 個	232 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:33
許可	17	USE `db_customer`	1 個	16 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:31
許可	16	SHOW SESSION VARIABLES LIKE 'lower_case_table_names'	1 個	232 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:31
許可	15	SELECT current_user()	1 個	74 Byte	Run Complete	2018-03-01 12:04:31

承認完了文書の一覧

D : DBMS T : TERMINAL I : IM U : USER 10

	文書番号	文書種類	稟議タイトル	申請者	稟議申請日	承認日	状態
D	BA-20180521-000001	アクセス稟議	DBMSアクセス申請：テスト1	ユーザーA	2018-05-21 13:18:26	2018-05-21 16:58:52	進行
T	BS-20180521-000001	コマンド稟議	TERMINALコマンド申請：テスト2	ユーザーA	2018-05-21 13:36:07	2018-05-21 16:38:58	却下

作業と承認完了のログを突合して、業務の正当性を証明

## ③ ログ記録 (要件10)

### ■ 不審な操作の検知

- 個人を特定した形でアクセス/操作内容を正確に記録
- 申請→承認を経た正当な業務と識別
- 監査ログへのアクセスの記録と保護



- 監査ログへのアクセス権限の管理
- 監査ログへのアクセス/操作の記録
- ログファイルの保護
- ログファイルの安全なバックアップ
- ログファイルの整合性の監視

監査ログ変更による不正アクセスの証拠隠滅を防ぐ



# Aegis Wall

イージス ウォール



## Aegis Wallが提供するソリューション

### ログ記録 **Log Auditor**

1. 操作端末の認証情報から**個人を一意のIDで特定**
2. いつ/誰が/何をしたか、正確で分かりやすいログ
3. リモートアクセスの**GUI操作を動画で記録**
4. 多種/大量のサーバーのログを**一元管理**

### アクセス管理 **Access Controller**

1. コマンドの種類やテーブルなど**細かな制御**
2. OTP(ワンタイムパスワード)による**二段階認証**
3. 重要データの**マスキング**
4. 申請/承認**ワークフロー**による制御



Aegis Wall Manager [ID:admin] [www.BANDICAM.com](http://www.BANDICAM.com)

## AEGIS WALL

192.168.137.11

- セキュリティポリシー設定
- モニタリング
- ログ検索
- オブジェクト/グループ管理
- 権限管理
- 環境設定

Aegis Wallはシステム管理者の不正アクセスや外部からの侵入型攻撃を防ぎ、データベースやシステムサーバーを保護する製品です。更に管理ミスや誤操作によって引き起こされる意図しないインシデントを未然に防ぐ事が可能です。

### セキュリティポリシー

保護対象となる各サービスに対し、システム管理者が実行するアクセス・コマンド実行権限を制御するためのセキュリティポリシーを設定します

- DBMSポリシー  
DBMSに対する制御ポリシーを設定
- FTPポリシー  
FTPに対する制御ポリシーを設定
- TERMINALポリシー  
TERMINALに対する制御ポリシーを設定

---

### モニタリング

サーバー状態、各サービスと接続中のセッション状態をモニタリングします

- サーバーモニタリング  
モニタリング対象サーバーの状態を確認
- サービスモニタリング  
接続中セッションのサービス情報、コマンド状況などをリアルタイム確認

Copyright (C) 2015 NHN Techorus Corp. All right reserved.



## 国内

### 2015年3月～ 国内で10社以上に導入

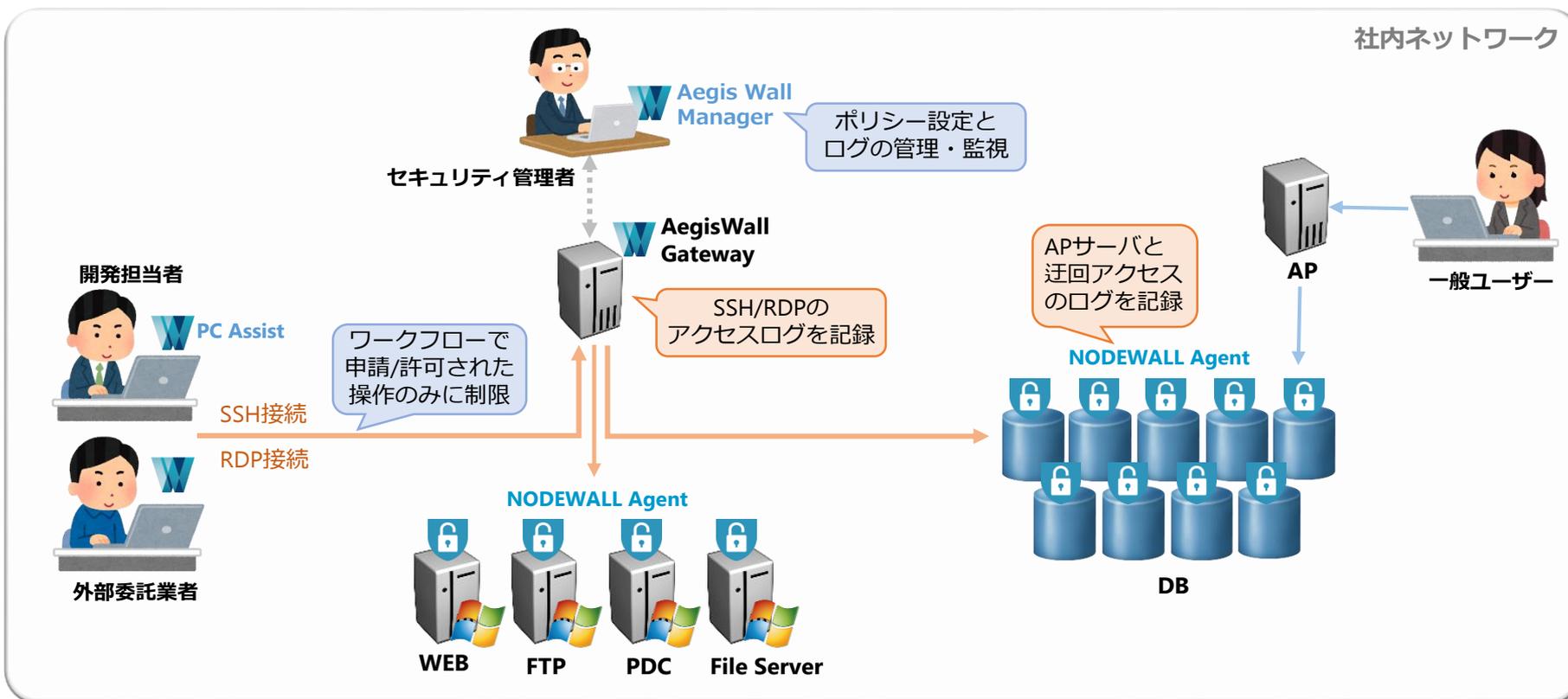
NHN Japanグループ	インターネット	1,000人以上	監査 (ITGC) 対応
霧島酒造	製造	500人以上	内部統制 (委託業者管理)
国境なき医師団	NPO	100人以下	情報漏えい対策
(非公開)	インターネット	1,000人以上	内部統制 (J-SOX対応)
(非公開)	信用金庫	1,000人以上	内部統制 (金融庁検査対応)
(非公開)	地方銀行	1,000人以上	PCI DSS対応
(非公開)	製造	1,000人以上	内部統制 (J-SOX対応)
(非公開)	アパレル	1,000人以上	内部統制 (J-SOX対応)
(非公開)	ASP事業者	100人以下	ユーザーの内部統制対応
(非公開)	旅行代理店	500人以下	PCI DSS対応
(非公開)	インターネット	500人以下	内部統制 (委託業者管理)
(非公開)	人材派遣	1,000人以上	内部統制
(非公開)	データセンター	100人以下	監査 (SOC2)対応
(非公開)	地方公共団体	1,000人以上	内部統制

## 海外

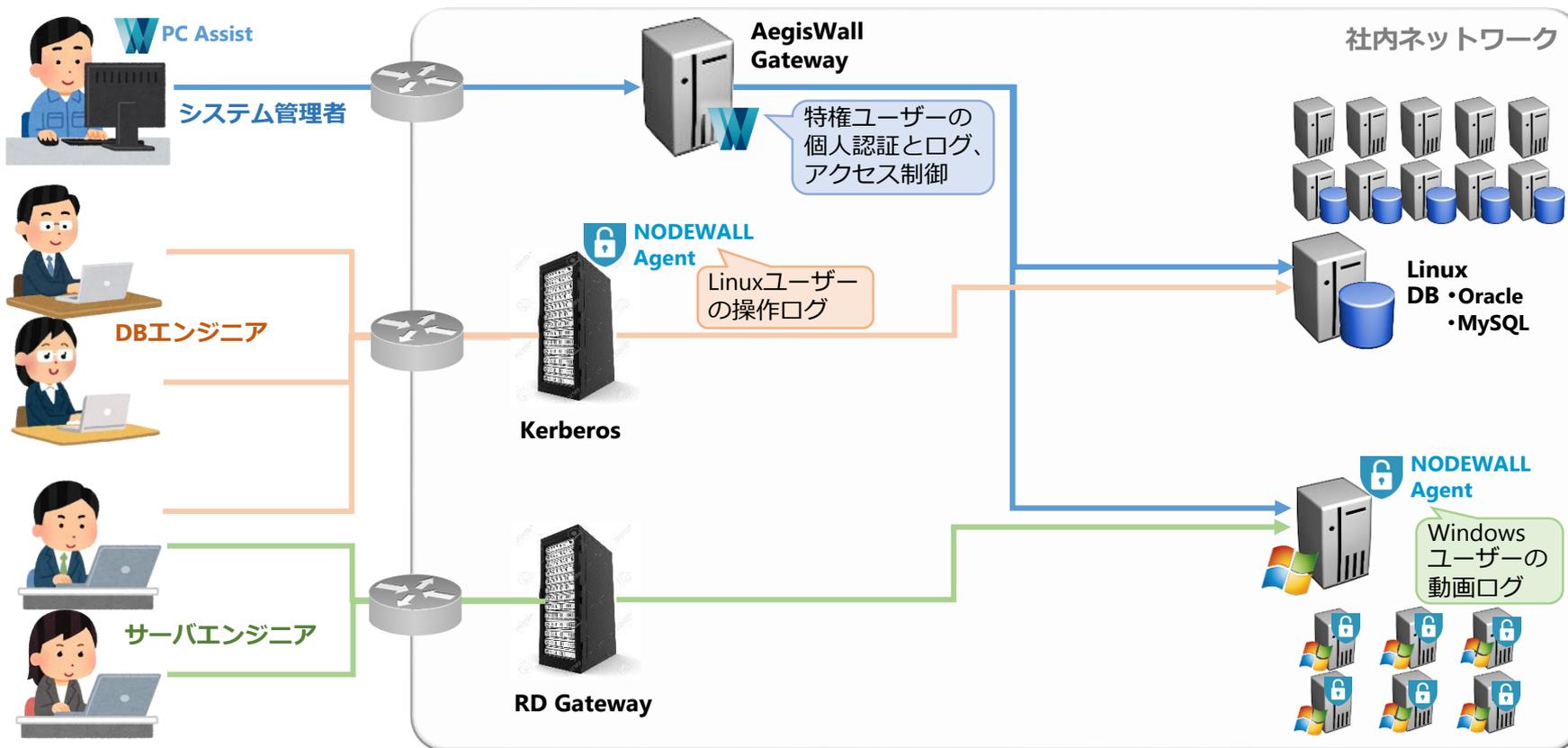
### 2004年～ 韓国の1,000以上の企業・政府機関で導入

政府・自治体	製造	金融	情報・通信	小売
ソウル特別市	現代自動車	釜山銀行	三星SDI	イーマート
国家情報院	ルノー三星自動車	農協銀行	郵政事業情報センター	現代デパート
金融決済院	ロッテ製菓	メットライフ生命	新世界I&C	GSリテール
国税庁	LG	ハナSKカード		ピザハット
防衛事業庁		ウリ投資証券		

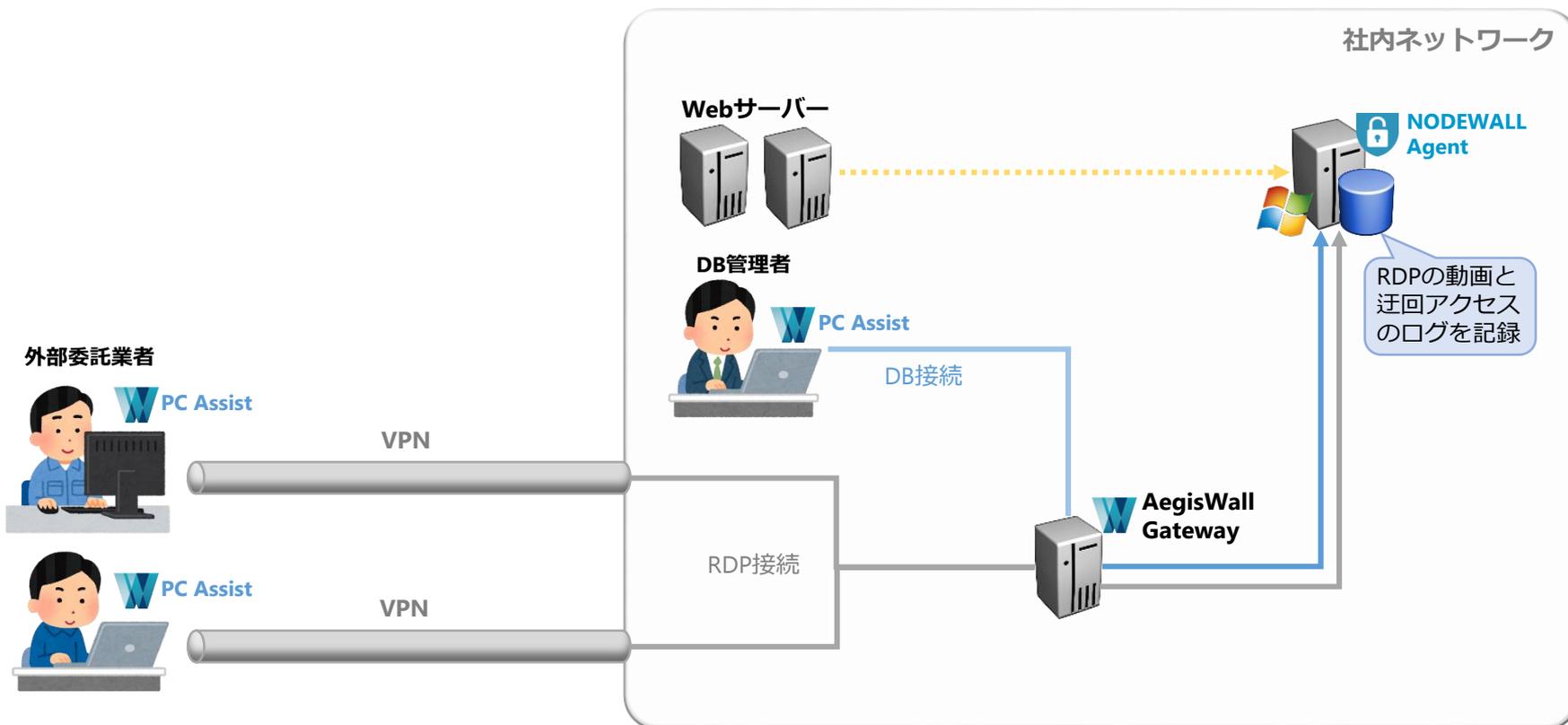
導入目的	金融庁検査に備えて、DBとWindowsサーバの個人を識別したログを記録するため アクセス権の申請・承認業務のシステム化
環境・構成	Windowsサーバ+DB監視 Gatewayで特権ユーザーの操作内容、NODEWALLで一般ユーザーのアクセスを監視
選定ポイント	RDP接続の動画ログを記録できる他社製品と比べて安価 ワークフローを含めたアクセス制御とコマンド制御まで1製品だけでカバー



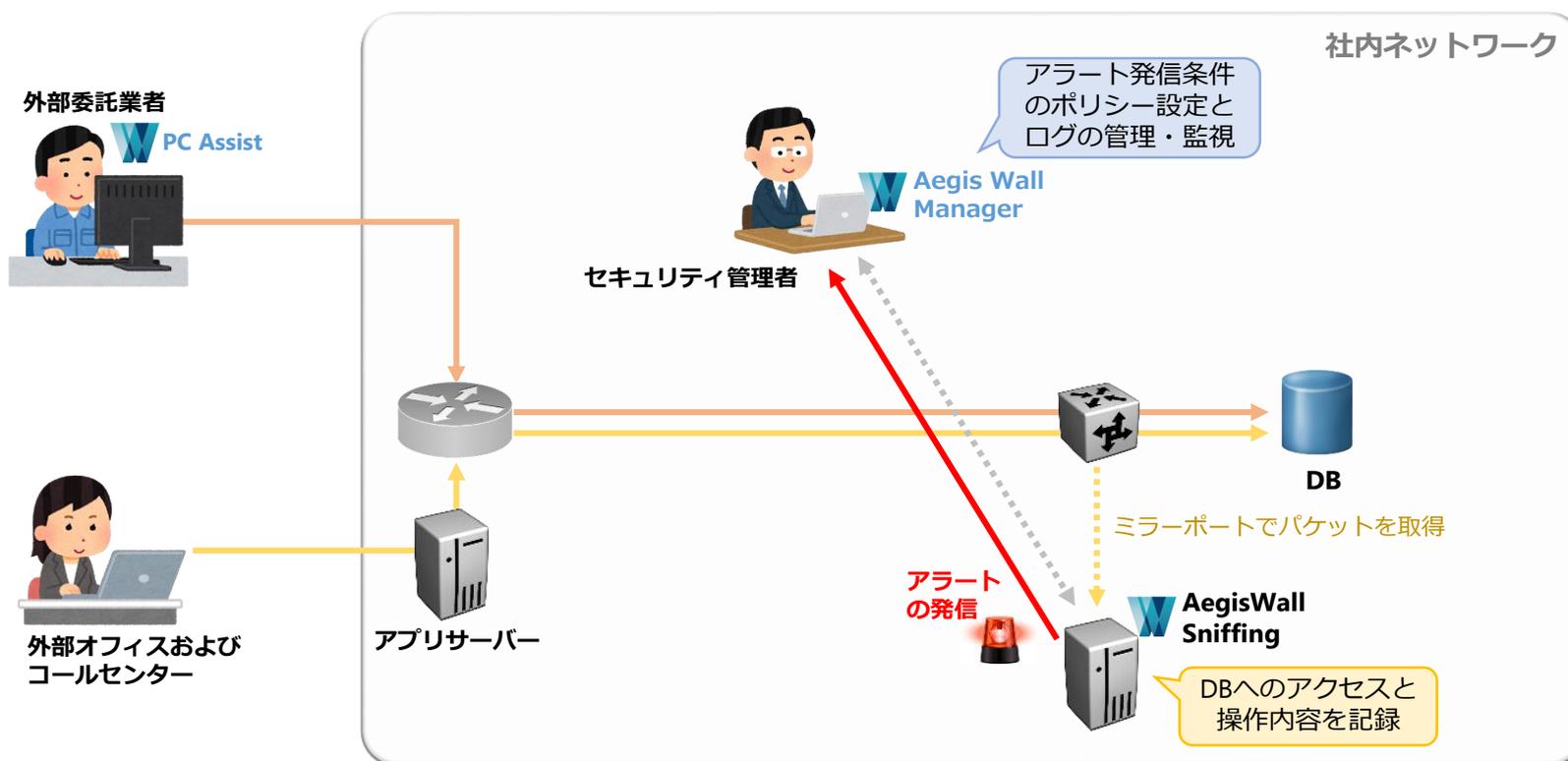
導入目的	IT全般統制に対応するため、内部の証跡記録を行う
環境・構成	Linux/Windows合わせて3,000台のサーバーを監視 Gatewayで特権ユーザー操作、NodewallでLinux/Windowsサーバーへのアクセスを監視
選定ポイント	アクセスログ管理ポイントの一元化による監査対応の効率化



導入目的	内部統制強化の一環で、外部委託業者からのリモートアクセスを監視するため
環境・構成	DB監視 Gatewayで特権ユーザーの操作内容を監視
選定ポイント	安価でテキストログ/動画の記録、レポート作成までカバー可能 複数事業者からの作業申請・承認の管理にワークフロー機能が有用



導入目的	委託元から要求されたセキュリティ要件を満たすため（アクセスログの記録）
環境・構成	アプリケーションサーバ+DB監視 DBへの直接アクセス、およびWEBサーバ⇔DB間の通信をSniffing構成で監視
選定ポイント	DBへの操作内容に基づいたアラート発信が可能 ホスティングサービスのサポート体制への満足度



# NHN JAPAN株式会社 Aegis Wall事業部

TEL : 03-6263-1830

MAIL : dl\_aegiswall@nhn-japan.com

<https://aegis-wall.com>

イージスウォール

検索 

